

多々良川ゆめプラン事業2008	記録者	木下 マス子
わくわく体験事業活動記録書	開催日時	平成20年8月24日(日) 14:00~15:45
団体名：ふくおか湿地保全研究会	開催場所	東部水処理センター横河口部
行事名：8月定例清掃	参加人数	18名

今回のわくわく体験の概要：

最初にゴミは可燃物と不燃物に分けて回収すること、等の注意事項を説明。

軍手とゴミ袋を配布し、3ヶ所に分かれてゴミを回収した。

約1時間で回収を切り上げ、お茶をのんで小休止。

資料を配布して、植物・鳥の観察を30分ほど行った。

ゴミをまとめ、記念撮影を行い終了した。

参加者の感想：（3名程度）

・何気なく参加したが、ゴミの多さと身近にある自然を改めて感じました。観察会は勉強になりました。

・ゴミ拾いだけかと思ったが、自然観察会まであって楽しかった。友達を誘ってきてよかった。

・綺麗なカワセミを見れてよかった。

活動団体の感想：

暑いので清掃は1時間で終了しましたが、これまで手付かずだった不法投棄の大量のゴミの処理に着手し、藪になっていた草や枯れた竹を刈りながら、半分ほど回収することが出来ました。

今回は、松島公民館だよりを見て友達を誘って参加された方や、職場が松島の方、以前の観察会に参加された方など初めての参加者が多く、輪が広がっているのを実感しました。毎月参加して下さる方も増え、心強く感じました。

自然観察では、ハマサジがちょうど開花期で地味ながら見ごろでした。トビやミサゴを見ていると、カワセミが飛んで来て綺麗な姿を見せてくれ、皆で歓声を上げました。

